



「未来づくり」の取り組みを深化させ、JR産業の魅力を向上しよう！

2 0 2 3 年 3 月 1 8 日

日本鉄道労働組合連合会

## 貨物鉄産労 2 0 2 3 春闘交渉妥結

### ・定期昇給の実施

・**ベースアップ 定額 700 円 + 定率基本給の 0.1%**

※平均賃金引き上げ額: 1,000 円 (100 円未満切り上げ)

・「初任給」、「年齢保障給」、「昇給表(基準額等含む)」をベアに準じて引き上げ

・シニア社員は、**定額 1,000 円**のベア

・契約・臨時社員は、**1.93%**の昇給

※1.58%(定期昇給)+0.35%(ベア)

貨物鉄産労は3月17日、2023春季生活闘争の第4回団体交渉に臨み、会社から上記の回答が示された。

この間、貨物鉄産労は会社の厳しい経営状況に理解を示しつつも、著しい物価上昇により、厳しい生活を余儀なくされている組合員の疲弊感を訴えるとともに、JR貨物の持続的発展にむけては優秀な人材の確保が不可欠であると強く主張し、粘り強い交渉を展開してきた。

回答を受けて貨物鉄産労は、他企業における大幅な賃金改善に触れ、「将来に希望が持てる企業づくりは会社の責務である。賃金は労働条件の最たるものであり、働く者に安心感を与える。その安心感が企業の発展に繋がっていく」としたうえで、「示された回答は我々の要求額とも乖離がある」との見解を示したが、昨今の会社を取り巻く情勢や経営状況を踏まえば、「ベア実施」の判断に至ったことは評価できるとし、席上妥結した。